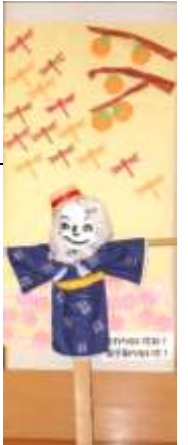


花爛漫

校訓
自律 英知
鍛錬 知

宇城市立三角中学校
学校新聞
令和2年9月14日
編集代表
校長 大槻 晋



前期後半 スタート！

～各学年代表の抱負～

勉強に集中する

私は、前期後半からの目標を決めるにあたって、三つのことを考えました。

一つ目は受験勉強です。今までまだこれだけあると時間を無駄使いしてしまいました。けれど三年生になってから一カ月があつたという間に感じるようになりました。なので、少しでも時間を無駄にしないよう行動し、志望校合格を目指して勉強を頑張っていきたいです。

二つ目は生活環境を整えることです。環境が整っていないと、勉強中に気になってしまいます。集中力を上げるためにも身の回りを

整理し、積極的に集中できる環境に行つて勉強しようと思います。

三つ目は部活です。新型コロナウイルスが中止となり、大きな目標がなくなつてしまいました。ですが、まだ体育大会と文化祭での演奏が残っています。練習できる時間も少ないので、引退までの期間、三年生として後輩に教えられることは教え、全力で楽しみたいのです。

この三つのことを目標として、これから頑張っていきたいです。



三年一組
嶋田 理咲

中学生「少年の主眼」熊本県大会 奨励賞受賞！ 柴田桃佳さん

中学生が日常生活で感じたことや考えていることを発表する「少年の主眼」県大会が九月五日、御船町カルチャーセンターであり、本校から柴田桃佳さん（二年二組）が宇城地区の代表として出場し

ました。

当日は、961人の応募の中から事前審査を通過した7人が登壇し、一人5分の持ち時間で、困難を乗り越えたエピソードや将来への決意を披露しました。柴田さんは、「あた

リーダーシップの力

私の前期後半の目標は二つあります。

一つ目はリーダーシップの力を身につけることです。今年、私はバスケ部のゲームキャプテンになりました。ゲームキャプテンは主に試合のときなどチームを引っ張る必要があります。今までは三年生がいましたが、次は私たちがチームをまとめないとはいけません。だから、リーダーシップの力を身につけて、みんなを引っ張っていきたいです。

二つ目は勉強についてです。私は、テストの順位が良いときと悪いときの差がかなりあります。

り前の先に」という題で、自分の体験を綴り発表しました。

この発表を聞いて、日頃あたり前だと思つてることがどれ程大切なのかを考えさせられました。ぜひ「大切な存在



切な存在について考えてみてください。

体育大会(19日)について

本年度の体育大会を来る9月19日(土)に開催します。

本来であれば、地域の方に生徒たちの生き生きとした姿を見ていただく絶好の機会ですが、本年度は感染症及び熱中症の予防に万全を期しながらの体育大会となります。そのためプログラム内容も例年とは違い、日程も午前中で終わるようにしています。また、当日の観覧は保護者のみで人数にも制限があります。その他、観覧の保護者の方にもいくつかのお願いがあります。ご確認の上、対応の方よろしくお願ひします。

【保護者のみなさんへお願い】

- ・観覧者は各家庭2名まで(3年生は4名以内)
 - ・マスクの着用
 - ・当日の朝の体温と健康状態を記入した体調確認表を受付で提出。
 - ・学校での会食はできません。
 - ・生徒は弁当持参(午後から片付け)
 - ・応援はグラウンドの応援エリアのみ。
 - ・各自で日傘等を用意し熱中症予防をする。
 - ・地区のテントは各地区2張りのみで、運動場の東西の端に設置。熱中症予防の休憩・日よけとして使用する。
 - ・テント内のレジャーシートなどによる場所取りはご遠慮下さい。
 - ・駐車場は、校舎東(テニスコート)側駐車場及び保健センター周辺
- ※校舎入り口の坂道は、緊急車両通行のため駐車はご遠慮ください。



女子のダンス1



今年は男子もダンス!

忘れ物をしない



二年二組
稲葉 美波

ます。それは、テスト勉強など、頑張るときと頑張らないときの差があるからだと思ひます。これからはすべてのテストで上位をキープできるように頑張りたいです。そのために、テスト前の勉強も大切ですが、毎日の授業、帰ってからの学習も普段から頑張りたいです。

前期後半では、前期前半の反省を生かして生活し、目標に向かって頑張っていきたいです。また、コロナウイルスが流行しているため「マスクをきちんと着ける、手洗い・うがいをする、廊下では右側通行をする」など感染予防をきちんとしていきたいです。

前期後半で頑張りたいことは二つあります。

一つ目は、忘れ物をしないことです。僕はよく名札を忘れてしま

います。なので、これからは忘れ物を減らしていきたいです。

二つ目は、積極的に手を挙げて発表することです。前期前半では、わかっていても手を挙げないことが多かったのですが、後半からは積極的に手を挙げていきたいです。

この二つのことと前期前半の反省をもとに、行動にうつせるように頑張ります。



一年二組
一村 吉光

令和2年度三角中学校体育大会

大会スローガン **超 戦**

～ 一步前進し、過去の自分を超えていこう ～

【会場見取図】

